

気分的な大学入試問題 4

出典：2004 年度 センター試験 2B 三角関数

※現行過程に合わせ、rad 表記にしている。radwimps ではない。

α を、 $0 < \alpha < \pi$ を満たす角度とする。 $0 \leq \theta \leq \pi$ の範囲で、関数

$$f(\theta) = \sin(\theta - \alpha) - \sin \theta$$

を考える。以下、～, には、あてはまるものは、選択肢の①～⑦から選べ。

【選択肢】

①	②	③	④
$\frac{\pi}{3}$	$\frac{\pi}{4}$	$\frac{\pi}{3}$	$\frac{\pi}{2}$
⑤	⑥	⑦	
$\frac{2}{3}\pi$	$\frac{3}{4}\pi$	$\frac{5}{6}\pi$	π

(1) 方程式 $f(\theta) = 0$ 解は、 α を用いて、

$$\theta = \text{シ} + \frac{\alpha}{2} \text{ と表される。さらに、この解 } \theta \text{ が、}$$

$$\sin(\theta - \alpha) = \frac{1}{2} \text{ を満たすならば、} \alpha = \text{ス} \text{ である。}$$

(2) α を(1)で求めた角度とするとき、関数 $f(\theta)$ は、

$$\theta = \text{セ} \text{ のとき、最大値 } \frac{\sqrt{\text{ソ}}}{2},$$

$$\theta = \text{タ} \text{ のとき、最小値 } -\sqrt{\text{チ}} \text{ である。}$$

【解説】

(1)

$$f(\theta) = 0 \text{ のとき, } \sin(\theta - a) = \sin \theta \cdots \textcircled{1}$$

$0 < a < \pi, 0 \leq \theta \leq \pi$ より, $\textcircled{1}$ の解は,

$$\theta + (\theta - a) = \pi \text{ となり, } \theta = \frac{\pi}{2} + \frac{a}{2}$$

このとき,

$$\sin(\theta - a) = \sin\left(\frac{\pi}{2} - \frac{a}{2}\right) = \frac{1}{2}$$

$$\frac{\pi}{2} - \frac{a}{2} = \frac{\pi}{6} \text{ となるから, } a = \frac{2}{3}\pi$$

(2)

$a = \frac{2}{3}\pi$ のとき,

$$f(\theta) = \sin\left(\theta - \frac{2}{3}\pi\right) - \sin \theta$$

$$= \sin \theta \cdot \left(-\frac{1}{2}\right) - \cos \theta \cdot \left(\frac{\sqrt{3}}{2}\right) - \sin \theta$$

$$= -\frac{\sqrt{3}}{2} \cos \theta - \frac{3}{2} \sin \theta = -\sqrt{3} \left(\frac{1}{2} \cos \theta + \frac{\sqrt{3}}{2} \sin \theta\right)$$

$$= -\sqrt{3} \sin\left(\theta + \frac{\pi}{6}\right)$$

となり,

$$\text{最大値は, } \theta = \pi \text{ のとき, } \frac{\sqrt{3}}{2}$$

$$\text{最小値は, } \theta = \frac{\pi}{3} \text{ のとき, } -\sqrt{3}$$

となる。

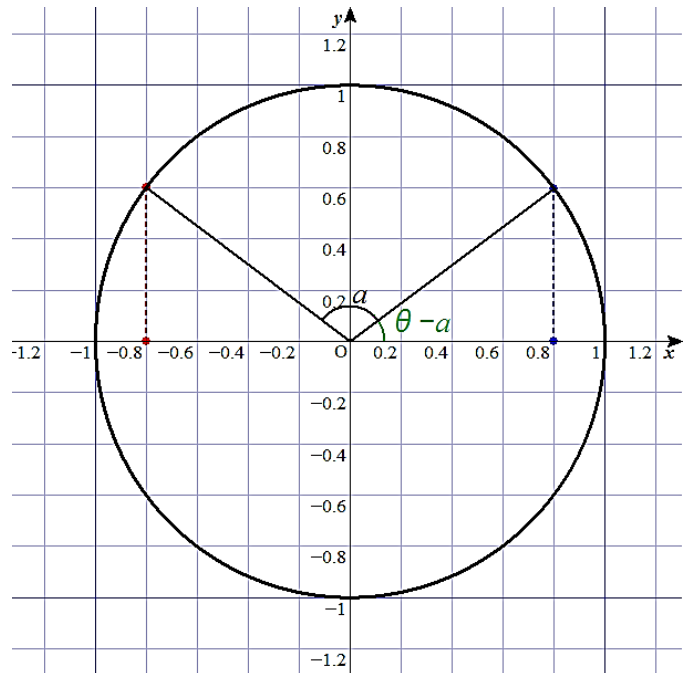
【コメント】

最初が一番難しい問題。(その後の問題は公式を適用するだけ。) そのため点差がかなりついてしまう。そしてたぶん、作問者は、最初を「基本中の基本。」と思っている。いや基本だけどさ。

地味に $-\sqrt{3}$ でくくるの注意。

たぶん基本的にちゃらんぼらんに簡単な三角関数が、少し変な問題出ると平均点が下がる。2004年度は、過去3番目に低い45.65点であった。作問者は反省文。

(1) 解説の図



$0 < a < \pi, 0 \leq \theta \leq \pi$ より, 図で考えるとこれしかありえない。(30° + 150° = 180° のように。) (一般化して考える必要なし。)

なお, 万が一思いつかなかった場合, 和積公式 (何と減多に使われない公式をここで使える.....。方程式の基本は因数分解に基づく。)

$$\sin(\alpha + \beta) = \sin \alpha \cos \beta + \cos \alpha \sin \beta \cdots \textcircled{1}$$

$$\sin(\alpha - \beta) = \sin \alpha \cos \beta - \cos \alpha \sin \beta \cdots \textcircled{2}$$

$\textcircled{1} - \textcircled{2}$ より,

$$2 \cos \alpha \sin \beta = \sin(\alpha + \beta) - \sin(\alpha - \beta)$$

$$\alpha + \beta = \theta - a, \alpha - \beta = \theta \text{ とすると,}$$

$$\alpha = \theta - \frac{a}{2}, \beta = -\frac{a}{2} \text{ となり,}$$

$$\sin(\theta - a) - \sin \theta = 2 \cos\left(\theta - \frac{a}{2}\right) \sin\left(-\frac{a}{2}\right) = 0$$

とすると, $\theta = \frac{a}{2} + \frac{\pi}{2}$ となる。

その他逆算方法とかも無いわけでは無い。今回の問題の場合,

$$\theta = \boxed{\text{シ}} + \frac{a}{2} \text{ を, } f(\theta) = 0 \text{ に代入すると, 楽。}$$

果たして新センターでそんなのが出るかは不明だが.....。